

2010年度 東京大学 前期 地理B

第1問

(1)

亜寒帯気候で冬季に凍結するエニセイ川のダムでは融氷洪水の防止，乾季が明瞭なザンベジ川のダムでは農業用水確保の目的がある。(60字)

(2)

中部・四国地方は壮年期の高峻な山地で，降水量も多いため侵食速度が大きい，中国地方は山容がなだらかで侵食量が少なくなる。(60字)

(3)

貯水量が減少し農業・工業・生活用水資源が不足する。上流では河床上昇による洪水危険性の増大，下流では土砂運搬量減少による肥沃土供給減や河床低下による取水困難，河口の海岸侵食が起きる。(90字)

(4)

C森林はそこに形成される腐葉土と土壤に水を蓄えるため，保水量が大きい。このため，降雨時にも急激な流出量の増加は見られず，降雨後には一定の水量を長時間かけておだやかに流出させるから。(90字)

(5)

冬季の積雪や氷河は，春から夏にかけての暖かい季節に，融雪水や融氷水として流出する。そのため，夏季の渇水が見られる地域にも一定の水を供給し，産業活動や生活水の確保を可能にしている。(90字)

第 2 問

設問 A

(1)

ウ - フィリピン エ - インド

(2)

総数が少ない両者は経済水準の低い遠隔地で、ウは在留者が多いため親族訪問比率が、エは IT 産業の発展で商用比率が高くなる。 (59 字)

(3)

安価で質の高い商品を購入しやすくテーマパークの多い東京・大阪、夏は冷涼、冬は雪など自国と異なる自然が楽しめる北海道。 (58 字)

(4)

日本とイの中国の所得水準差から、滞在費は日本で割高、中国で割安となる上、中国からの入国資格に日本が制限を設けてきたこと。 (60 字)

設問 B

(1)

A - ソウル B - 東京 C - 北京 D - 台北

(2)

ソウル。首都機能や政府機関の移転が進められており、人口・工場の流入や立地を規制する制限開発区域も導入された。また、高速鉄道や高速道路網を整備し、地方における工業開発を推進している。 (90 字)

(3)

台湾では、低賃金労働力の得られる ASEAN 諸国や中国の台頭で労働集約型工業における国際競争力は低下したが、蓄積した資本と技術を背景に、電子機器生産などの技術集約型工業へと移行した。 (90 字)

第3問

設問A

(1)

高度経済成長期には重厚長大型の素材型産業が発展し、内航海運の比重は増大した。石油危機後、軽薄短小型への産業構造転換と生産管理のジャストインタイム方式導入で、自動車の比重が増加した。(90字)

(2)

交通混雑の悪化と地球温暖化対策の二酸化炭素削減のため、定時性が高くエコロジカルな鉄道再評価やモーダルシフトが起きている。(60字)

設問B

(1)

(ア)の名古屋港と(ウ)の横浜港は、機械工業の発達する中京工業地帯と京浜工業地帯の主要港で、自動車・産業機械などの輸出货量が多い。(60字)

(2)

鉄鉱石・石油製品の輸入が多い(イ)の千葉港は、鉄鋼・石油化学工業が盛んな京葉工業地域に位置し、木材チップ・トウモロコシの輸入が多い(エ)の苫小牧港は、製紙・牧畜業の盛んな北海道に位置する。(90字)

設問C

(1)

a - ルール b - ライン c - フランクフルト d - ミュンヘン e - ベルリン

(2)

(ウ)の東海道では、京浜・中京・阪神の三大工業地域と東海工業地域が発達し、大都市が帯状に連続するメガロポリスを形成している。(60字)

(3)

日本は東京中心の中央集権国家となったが、ドイツは連邦制を採用した。前者は人口と政治・経済・文化などの都市機能が首都圏に一極集中したが、後者は各州の中心都市に人口と諸機能が分散した。(90字)